

ビデオ「辺野古の闘いの記録」

「2005年総集編」が完成（58分）

県内外、世界から延べ5万人余の人びとが座り込み「辺野古沖」新基地建設計画を撤回に追い込んだ。しかし日米両政府はあくまで辺野古に固執、「沿岸案」で合意する。厳しい真冬の海上での攻防から、12月の名護市民投票勝利8周年海上パレードまでをふり返る。そして新たな「不屈の闘い」に向けて。

1月26日配布開始

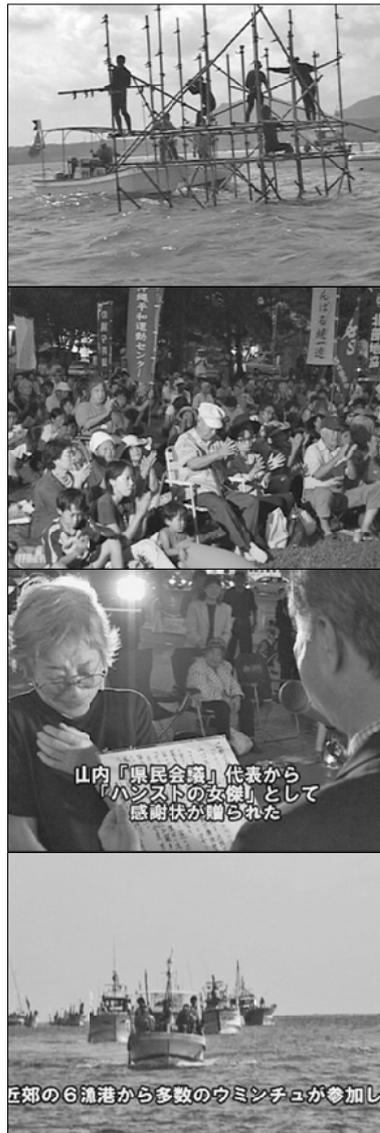
配布予定価格 1200円

VHSビデオテープ

頒価(カンパ込み)：1~7巻 各1本 1000円
2004年、2005年総集編 各1本 1200円/その1~その3は在庫がないため注文後作成しますので到着が多少遅れるときがあります。
郵送料：1本 210円/2本 290円/3~4本 340円/5~8本 450円/9本以上は要相談です。
支払い：郵便振替 00150-8-120796
加入者名：沖縄・一坪反戦地主会関東ブロック
振り込み確認後、発送します/通信欄に、「辺野古の闘いの記録ビデオ第〇巻を〇本」と巻数・本数を必ず記入し、ビデオ代金と送料を併せてお振り込みください。

J C J (日本ジャーナリスト会議)
2005年(第48回) J C J 賞
市民メディア賞受賞

写真(2005年総集編より) 上から、ついにヤグラが撤去される/坐り込み500日集会/那覇防衛施設局前の坐り込み1周年/12月23日、「沿岸案」撤回要求海上パレード



バックナンバー

2004年

- その1 (60分) 4月23日から6月10日
カメラは4月19日の防衛施設局の寝込みを襲うだまし討ち着工の企てを打ち返し、毅然と座り込む阻止行動の現場を克明に記録していく。
- その2 (60分) 6月18日から7月27日
なぜ、自分はここに座り込んでいるのか。参加者たちの熱い思いが語られる。そして、ついに座り込みは100日目を迎えた。
- その3 (50分) 8月3日から9月1日
起こるべき起きてきた米軍ヘリ墜落事故。それを逆手に取ったボーリング調査の決定。緊急市民集会で普天間基地の即時返還と辺野古移設中止を訴える。辺野古はまさに決戦前夜だ。
- その4 (55分) 9月7日から10月4日
ボーリング調査着手! 私たちはこの美しい海に人殺しの軍事基地は造らせない。もし、基地ができたら沖縄、日本の歴史は終わってしまう…。そして海でも熱い闘いがはじまった。
- その5 (35分) 10月21日から11月22日
巨大な防衛施設局の船団に立ち向かうカヌー隊。人びとの目の届かない海上では卑劣な暴力行為が横行する。ボーリング調査の名のもとに行われる海殺し、平和漬しの現場から緊急メッセージをこめて!

2004年総集編 (70分)

その1からその5に記録された映像をまとめ、さらにウミンチュの海上阻止行動への参加を記録しています。

2005年

- その6 (58分) 1月11日から4月27日
今、なぜ作業強行なのか、掟破りの夜間作業なのか。相次ぐ「見直し発言」が飛び交う中、辺野古の状況はますます熾烈さを増している。
- その7 (50分) 4月29日から7月29日
8月31日には座り込み開始から500日となる。しかし、今もなお阻止闘争はゆるむことなく続いている。

撮影・編集 沖縄平和ネットワーク
複製・配布 辺野古への海上基地建設・ボーリング調査を許さない実行委員会
問い合わせ 沖縄・一坪反戦地主会関東ブロック TEL090-3910-4140 メール hankach@jca.apc.org
市民のひろば TEL03-5275-5989

辺野古への海上基地建設・ボーリング調査を許さない!

辺野古の現状や支援運動について知りたい方は、当実行委員会のホームページからご覧下さい。
<http://www.jca.apc.org/HHK/NoNewBases/NNBJ.html>

辺野古への海上基地建設・ボーリング調査を許さない実行委員会